

母親の成人アトピー治療後に乳児の治療を始めた母子アトピーの経過 (0 歳女兒・28 歳母)

症例 ID：001-00-IY | 記録日：2016 年 3 月 30 日

1. 診断・治療前経過

母親は幼少期から肘の湿疹に対してステロイドを使用し、社会人 1 年目に顔まで症状が広がりました。松本医院で治療後、顔に症状が出ることはほとんどなくなりました。

娘は生後 2 か月頃から湿疹が出始め、4 か月で松本医院を受診しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	母親は幼少期から成人期までステロイド外用薬を使用しました。娘は使用していません。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	母親は松本医院受診前まで長期に使用していました。
中止時期	母親は約 8 年前の受診時に中止しました。
来院前／後	母親は来院前に使用歴があります。娘はステロイドを使用せず治療を始めました。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
母親・幼少期～成人初期	来院前	肘の湿疹に外用薬を使い続け、社会人 1 年目に顔へ広がりました。
約 8 年前	母親の治療開始	煎じ薬、漢方風呂、外用薬による治療を始めました。
母親・その後	経過後	夏に肘へ少し症状が出ることはありますが、顔にはほとんど出なくなりました。
娘・生後 2 か月	発症	皮膚に湿疹が出始めました。
娘・生後 4 か月	治療開始	漢方風呂と外用薬による治療を始めました。

4. ピーク時期

母親のピークは、社会人 1 年目に肘から顔へ湿疹が広がり、化粧や外出が難しくなった時期です。娘の症状のピークは不明です。

5. 困りごと

- 母親は顔症状により外出や通勤時に人目が負担となりました。
- 乳児への漢方風呂と外用処置を続ける必要がありました。

6. 経過のまとめ

母親は治療後、夏に肘へ少し湿疹が出ることはあるものの、顔に症状が出ることはほとんどなくなりました。

娘は生後 4 か月から漢方風呂と外用薬による治療を始めた段階で、治療後の到達点はまだ不明です。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。